



要があるのでは。(武居)

答 そう考えている。

### 債務超過の

### ならい荘の

### 今後は



◆ならい荘について

問 ならい荘の今後の運営について。(森川)

答 閉鎖をしないことを基本として、実態調査等を基に具体的な方針を早急にまとめ、関係者と協議し、早急に方針を定めたい。

◆市民のための消防体制は

問 消防署南部出張所の建設に向けて、用地の研究をしているか。(伊藤)

答 していない。

問 塩尻消防署にハシゴ車が配備されていない状況の中でハシゴ車は、30分以内に活動可能にならなければいけないという基準があるが、消防署のハシゴ車が30分以内に、大門中央通りに到着できるか。(伊藤)

答 30分以内では到着できない。

問 消防団ポンプ操法大会を廃止できないか。(伊藤)

答 当事者のアンケート調査

をしてみたい。

◆市長の知事選対応は

問 小口市長は、田中知事が次期県知事になった方がいいと思うか。(伊藤)

答 それは県民がきめること。

問 過日、県下15名程の市長が、反田中知事的立場で、次期知事選対策の為の集会を開いたとのことだが、小口市長はこの集会に参加したか。(伊藤)

答 参加していない。

◆常設型住民投票条例は

問 日本共産党の支援を得て初当選した小口市長は過日、再び市長として立候補する旨表明したが、公約とした常設型住民投票条例制定について提案を見送った。では次期公約としてはどのような位置づけるのか。

答 住民投票条例設置を求めた直接請求に対して市長は、設置の必要なしとの意見書を提出した。投票結果を恐れることなのか。(井野)

答 説明責任の仕方と、され方、また、時間との兼ね合いにおいて共通認識がなかなかもてない現況においては、現在は制定する時期にない。

### 居場所づくり

### 今後の

### 見通しは



◆子供の居場所づくり事業の継続は

問 公民館に事業委託している地域教育力再生プランによる子供の居場所づくり事業は18年で期間終了となるが、19年以降の継続はどうか。(中村)

答 成果が上がっている事業であり、国の新規事業を見ながら、継続に必要な支援をしていく。

◆芸術文化の振興策は

問 芸術文化の更なる振興のために市民が活躍する場の提供をどう図るか。(丸山)

答 今年度、新たな市芸術文化団体組織の設立をし、登録したプロ・アマを問わない団体・個人が交流と親睦ができるよう図りたい。事業団としても「レザンアーティスト」の登録により、支援していく。

◆スポーツ施設(体育館)の基本計画は

問 法に基づいたスポーツ振興基本計画の策定や審議会を設置し、体育館建設を議論すべきだがどうか。(中村)



公民館主催の子供の居場所づくり事業



現在の塩尻消防署の消防車



ならい荘